平成 19年 10月 30日

各　　位

会　社　名　　オリジン電気株式会社
代表者名　　取締役社長　柏木　俊雄
（コード番号　　6513　東証第1部）
問合せ先　　管理本部経理部長　榎本　富士男
Ｔ　Ｅ　Ｌ　　03－3983－1192

個別業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19年 5月 17日の決算発表時に公表した連結業績予想は海外での好調な合成樹脂塗料の販売に支えられ変更ありませんが、最近の業績の動向等を踏まえ、個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年 3月期中間業績予想数値の修正 （平成 19年 4月 1日 ～ 平成 19年 9 月 30 日）

・個別

（単位 ： 百万円、%）

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（Ａ）（平成 19年5月17日 発表）	17,500	600	900	800	円 銭 23.93
今回修正予想（Ｂ）	15,800	200	600	450	13.46
増　減　額（Ｂ－Ａ）	△1,700	△400	△300	△350	
増　減　率　（％）	△9.7	△66.7	△33.3	△43.8	
（ご参考）前期（平成 19年 3月期中間期）実績	17,693	1,114	1,264	1,121	33.54

2. 平成20年 3月期通期業績予想数値の修正 （平成 19年 4月 1日 ～ 平成 20年 3 月 31 日）

・個別

（単位 ： 百万円、%）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）（平成 19年5月17日 発表）	36,000	1,500	1,700	1,500	円 銭 44.86
今回修正予想（Ｂ）	33,400	900	1,100	800	23.93
増　減　額（Ｂ－Ａ）	△2,600	△600	△600	△700	
増　減　率　（％）	△7.2	△40.0	△35.3	△46.7	
（ご参考）前期（平成 19年 3月期）実績	34,191	1,690	1,643	1,424	42.60

３．修正の理由

中間期の連結業績予想は、海外での好調な合成樹脂塗料の販売に支えられ、当初予想のとおり変更はありませんが、中間期の個別業績予想を上記のとおり修正いたしました。その主な要因は、エレクトロニクス事業部門の通信用電源が前年同期に見られた積極的な需要から慎重な動きとなり、さらにメカトロニクス事業部門の電気溶接機が受注の回復に至らなかったことによるものであります。

利益面につきましても、連結業績では当初業績予想のとおり変更はありませんが、個別業績において通信用電源と電気溶接機の売上減少に加え、国内における合成樹脂塗料の原材料高騰などから個別業績予想の利益を下回る見通しとなりました。

また、通期の連結業績予想は当初予想のとおり変更はありませんが、通期の個別業績予想につきましては、上記と同様の理由により修正しております。なお、中間配当につきましては、当初の通り1株当たり4円を変更する予定はありません。

※上記業績予想の数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　　上